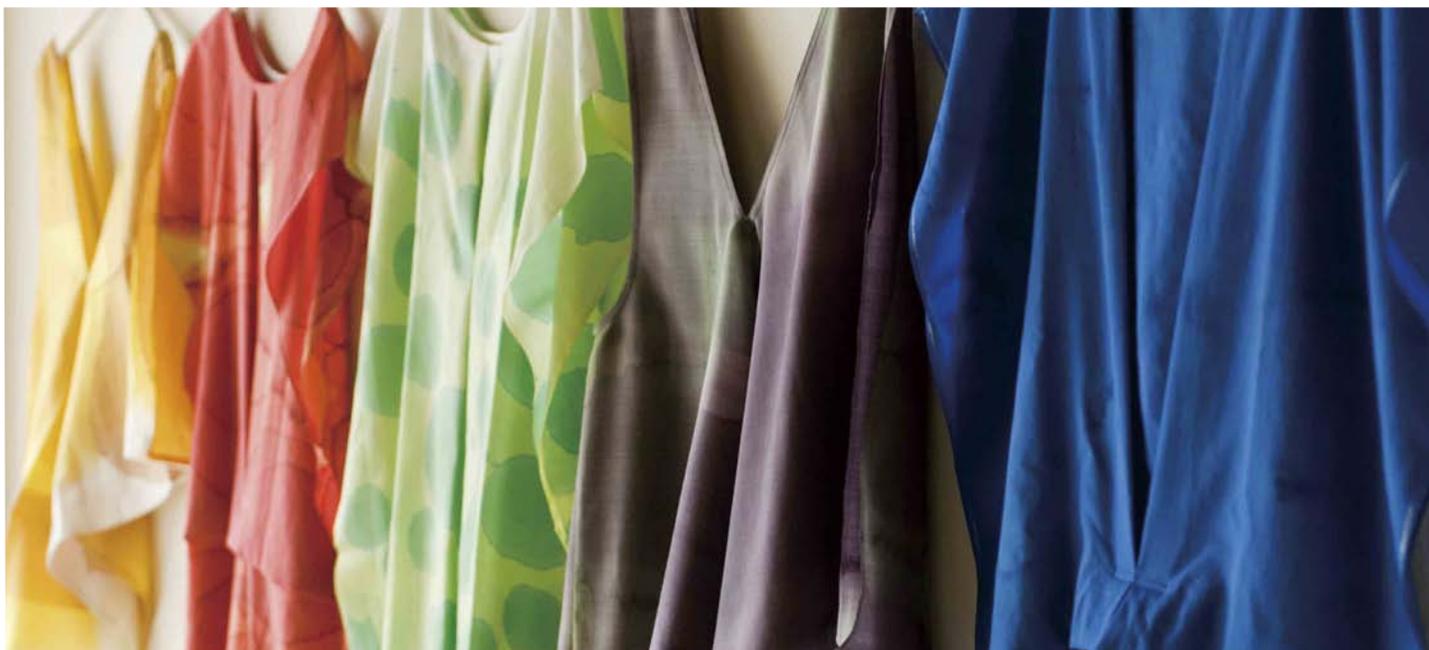


Press Release:2011.4.1

## フジイフシキノ / fujii + fushikino 【モスリンの服】

2011.4.29[Fri.] — 5.15[Sun.] 11:00~19:00(最終日17:00)



【1】

### ご案内

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では、2011年4月29日から5月15日まで、デザインユニット「fujii + fushikino(フジイフシキノ)」による「モスリンの服」展を開催いたします。

ウールを平織りした薄地の織物である「モスリン」は、昭和初期頃まで、高価な絹着物に替わる庶民に手の届く着物として広く親しまれていましたが、その後の化学繊維の普及や和装離れとともに急速に忘れられていきました。

このモスリンという素材をきっかけに出会った、テキスタイル作家「藤井良子」と服飾作家「伏木野芳」による「fujii + fushikino」。軽やかで手触りよく、落ち着いた光沢と豊かな発色が魅力のモスリンの特性を活かし、藤井は豊かな色彩や淡い階調の色柄を持つ、色とりどりの布を染めあげます。そして、その布は伏木野により、図柄を活かしたシンプルで立体的なデザイン・縫製により、「モスリンの服」に仕立てられます。

本展では、豊富な色彩や図柄による、鮮やかな生地と様々な服のパターンを展示・販売するとともに、お好みの布とパターンを組み合わせて「自分だけのモスリンの服」をお求めいただけるパターンオーダーも承ります。

春の光が差し込む開放的な会場で、モスリンの鮮やかな色彩や風合いをお楽しみいただくとともに、色柄から縫製にいたるまで、他のどこにも無い自分だけのモスリンの服に出会える機会になれば幸いです。

また、会期中には若手ミュージシャンによるピアノ、チェロ、ギターの実演奏によるライブ【contact】を同時開催します。

こちらもあわせてお楽しみ下さい。

つきましては、本展の周知にご協力くださいますようお願いいたします。

※本展の告知にご協力頂ける際には、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、Gallery PARC【galleryparc@grandmarble.com】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名：モスリンの服

出品作家：fujii + fushikino(フジイフシキノ) ※<http://www.fujiifushikino.com>

会 期：2011年4月29日(金) — 5月15日(日) 11:00~19:00 ※月曜休廊、最終日17:00まで

パターンオーダー：4.29(金・祝),30(土),5.1(日),3(火・祝),4(水・祝),5(木・祝),7(土),8(日),13(金),14(土),15(日)

同時開催：Free Live【contact】※詳しくは別紙をご覧ください。

会 場：Gallery PARC(グランマーブル ギャラリー・パルク)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ] 店舗2階

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】galleryparc@grandmarble.com 【HP】http://www.grandmarble.com/parc/

アクセス：阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分

Press Release:2011.4.1



[2]

## fujii+fushikino (フジイフシキノ)

テキスタイル作家「藤井良子(ふじいりょうこ)」と服飾作家「伏木野芳(ふしきのかおり)」の共同活動名です。

モスリンという素材をきっかけに出会い、2008年より「モスリンの服」を作り活動をはじめました。

つくる人、使う人、関わる人。いろいろな人々と対話を重ねながら、それぞれの思いを育てる場や、ものづくりが出来ればと考えています。

### 「モスリンの服」

日本の繊維業、その創成期を支えた布「モスリン(毛ス綿)」を現代人の被服「モスリンの服」として制作いたしました。



[3]

### 「モスリン(毛ス綿)について」

「モスリン」とは羊毛(ウール)などの極細単糸を平織りした薄地の織物です。

日本では、その歴史から一般的には「モスリン」といった場合は羊毛のものを指し、私たちが使用している「モスリン」もまたメリノウール100%のものです。

風合いはウールのほっこりとした素朴さをのこしつつも光沢があり、とろんとした独自の落ち感があります。染めた時の色が深く鮮やかで、他の素材では得難い発色の良さもこの素材の特徴かもしれません。

暖かく蒸れず、そのうえ洗濯が比較的容易なので日常の着物や長襦袢といったものに、よく使われていたそうです。年中使えるオールシーズンの素材です。

### 「テキスタイルについて」

その人の生活の中に存在する、絵を眺めるような想像の広がるテキスタイルになればいいなと思って制作しています。

似合う色は人それぞれ、シーンや生活によっても変わります。

いろいろな色で、いつかの誰かのための一枚になればと思います。(フジイ)



[4]

### 「服について」

布の特色、特質をできるだけ生かせるように心がけています。

服は、その色・形・着心地など、生活にそって様々な効果をもたらしていると思います。日常なのか非日常なのか、どちらにしても、お気に入りの一着になるような服を制作していけたらと思っています。(フシキノ)

### 「柄について」

その時限りの出会いで見つけて下さい。

基本約4m単位で気ままに刷毛染めをしております。おおよそ一柄につき2着作る事ができますが、布をとる部分によっても色柄は変化しますので、全く同じ色柄というのは出来ません。

### 「かたちについて」

なるべく裁断を少なくすることで、生地の手触りと質感を生かすという事をベースにデザインしています。シーズンで変化する事はなく、定番のかたちに、時々新しいかたちの追加があります。

### 「サイズについて」

フリーサイズとまではいきませんが、サイズの幅を調節でき、美しくかつ機能的に着用いただける作りになっております。

### 「パターンオーダーについて」

好きな「柄」を選び、好きな「かたち」を選び、組み合わせで作る服作り。会場でフィッティングをおこない、着る人に馴染んだ仕立てにして、後日にお渡しします。

### 「販売について」

販売は、展示・展覧会での現品販売とお仕立て(パターンオーダー)の注文となっております。実物をご覧頂き、納得いただいたうえでのご購入とさせていただきます。

オンラインショップはおこなっておりません。



[5]

Press Release:2011.4.1



[6]



[7]



[8]



[9]

【fujii+fushikino活動歴】

藤井良子が染色、伏木野芳が服作りを担当し08年より活動。

展示会

- 2008.11 「谷本良子と伏木野芳による服づくり」 (モーネンスコンピス 2 / 京都)
- 2009.4 「谷本良子と伏木野芳による服づくり」 (Casa de Banano / 京都)
- 2009.10 「fujii+fushikino モスリンの服」 (over garden / 兵庫)
- 2009.11 (millibar salon / 大阪)
- 2010.4 「fujii+fushikino モスリンのふく」 (Casa de Banano / 京都)
- 2010.11 「fujii+fushikino モスリンの服」 (millibar GALLERY / 大阪)

グループ展やイベント

- 2009 「新生！モスリン」 (大阪暮らしの今昔館 / 大阪)
- 2009 「音と服と珈琲の時間 -music+clothes Exhibition-」 (壱之町珈琲店 / 岐阜)
- 2009,2010 「手作り市」 (atelier LOGHOUSE / 大阪)
- 2010 モスリンとモスリン展\_関連企画 「モスリンを着てみよう」 (神戸ファッション美術館 / 兵庫)
- 2010 メイド・イン・ニッポン染織「モスリンの森」 (Gallery PARC / 京都)

ワークショップ

- 2010 「わたし模様のワンピースを作ろう！」こどもワンダーカーニバル (CAP STUDIO Y3 / 神戸)

記事

- 2010 「関西の手仕事」 京阪神エルマガジン社

藤井(谷本)良子 / FUJII (Tanimoto) Ryoko

- 1975 大阪生まれ
- 2000 京都市立芸術大学美術学部 工芸科染織専攻 卒業
- 2002 京都市立芸術大学修士課程 美術研究科修士課程修了
- 2009 谷本良子から、藤井良子へ名称の変更を行う
- 現在 京都上京区にて制作

個展

- 2001 「触覚と嗅覚」(voice gallery / 京都)
- 2003 「もの影ドロイング」(ノマルプロジェクトスペース / 大阪)

主なグループ展等

- 2000 「漂流期展」(炭坑村美術館 / 韓国)
- 2001 「(財)京都市芸術文化協会創立20周年記念若手作家によるCRIA展」(京都芸術センター / 京都)
- 2002 「ファブリックメタボリズム2001」(ART COMPLEX 1928 / 京都)
- 「想画集」(voice gallery / 京都)
- 「art in transit vol.4」(ザ・パレスサイドホテル / 京都)
- 2003 「京都府美術工芸選抜展」(京都府京都市文化博物館 / 京都)
- 2004 「k-identity 京都」(mori yu gallery / 京都)
- 「冬/閲覧室/椅子/闇」(arco design gallery / 大阪)
- 「Jahresgaben」(ノマルプロジェクトスペース / 大阪)
- 「Lost something? k-identity02 京都」(mori yu gallery / 京都)
- 2005・06 「錦市場でフィレンツェ・トスカーナを捜そう」(錦市場 / 京都)
- 2007 「吉原治良賞記念アート・プロジェクト2008企画展「アーティストの夏休み」(ESPACE 446 / 大阪)
- 2008 「BLUE GARDEN」(mori yu gallery TOKYO / 東京)
- 2008 「モスリン / 3人展」(gallery風布 / 京都)
- 2007~8 京都芸術センター企画事業「わざぜみ2007」参加(京都芸術センター / 京都)
- 2010 「きょう・せい」 京芸 Transmit Program #1 (@KCUA1.2 / 京都)

受賞歴

- 2000 京都市立芸大学卒業制作展(市長賞)
- 2001 京都市立芸大学制作展(奨励賞)
- 2002 京都市立芸大学修了制作展(三浦賞)
- 2006 コッカプリントテキスタイル賞大賞

伏木野芳 / Fushikino Kaori

- 1972 京都生まれ
- 大学卒業後、洋裁教室にて縫製から作品作りを学ぶ
- 1999 そなsonaを立ち上げる
- 京都、神戸のセレクトshopにて展開
- 2004.9 rooms(合同展示会) 出展
- 2006.7 IFF(合同展示会) 出展
- 2006.9 ~4つの気流~4デザイナーズ合同展示販売会 (Monoi\*Tiare / 大阪)
- 2007.1 IFF(合同展示会) 出展
- 現在 京都 桂にて制作